

239その他の乗物を起因物とする死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2019	1	7 ～ 8	工場内の駐車場を自転車で走行中、路面が凍結していたので転倒し、左半身を打撲した。	54	2	11502	50～ 99
2	2019	1	7 ～ 8	工場内の駐車場を自転車で走行中、路面が凍結していたので転倒し、左半身を打撲した。	54	2	170101	100～ 299
3	2019	1	10 ～ 11	事業所内にて、係留栈橋に巡回船を停泊させ、停留杭と巡回船をつなぐ係留ロープを船体のビット（鋼製の突起）に巻きつける作業をしていた。その際、河川水面の揺れに伴い船体が揺れたことによりロープが引っ張られ、ビットとロープの間に親指を挟み、圧迫され負傷した。	66	7	140302	10～ 29
4	2019	1	22 ～ 23	旅客機客室後方左側の乗務員座席で、着地に備え着陸姿勢をとったところ、接地の際に強い衝撃を感じた。翌日、腰に違和感が生じた。	52	19	40103	1000 ～ 9999
5	2019	1	15 ～ 16	航空機の出発前整備に伴い、作業床が昇降する特殊車両を使用し作業をしていた。作業が終了し、作業床から階段を使って下りる途中で足を滑らせ約2mの高さから飛び降りた際に、両足かかとから着地したため骨折した。	35	1	11702	1000 ～ 9999
6	2019	1	9 ～ 10	ドック入りしていた漁船を出渠作業中、甲板上を歩いていた際段差につまずいて転倒し、右膝を強打し打撲した。	56	2	11501	10～ 29

15	2019	3	16 ～ 17	活動をしているときに道路上で自転車が転倒し、右足首を骨折した。	57	2	90103	10～ 29
16	2019	3	6 ～ 7	はしけのハッチ上で雨濡れ防止のシートを畳む作業をしていたときに、シートを掴む手が滑り、バンランスを崩し、ハッチ上から1m30cm下のデッキ上に落ちてしまい、咄嗟に右手を出して、右腕を骨折した。	48	1	40409	10～ 29
17	2019	3	0 ～ 1	旅客機内で、着陸時、通常よりも強い衝撃があった。その衝撃により、体が前に急に傾いたことで腰に強い負担が掛かり、腰中央部分に痛みが生じ捻挫した。	29	19	40103	500～ 999
18	2019	3	15 ～ 16	旅客機客室最後方右側の乗務員座席で着陸姿勢をとっているとき、予想より早く接地し、強い衝撃により腰全体が重だるくなり腰椎捻挫となった。	32	19	40103	1000 ～ 9999
19	2019	3	15 ～ 16	旅客機客室最前方左側の乗務員座席で着陸姿勢をとっているとき、予想より早く接地し、強い衝撃により、首・肩・腰に違和感があり、頸椎捻挫となった。	43	19	40103	1000 ～ 9999
20	2019	3	15 ～ 16	旅客機客室最後方右側の乗務員座席で着陸姿勢をとっているとき、予想より早く接地し、その衝撃により首の後ろが重だるい感じがあり、腰全体に鈍痛を感じ、首と腰を負傷した。	38	19	40103	1000 ～ 9999
21	2019	3	15 ～ 16	自転車で帰社途中、歩道に入ろうとした際、自転車のタイヤが段差に引っ掛かり、バランスを崩し転倒した。その際、右手をつき骨折した。	32	17	90103	500～ 999
22	2019	3	5 ～ 6	桁網漁操業準備中、滑り、右足、肘を打ち負傷した。	36	2	70201	100～ 299
23	2019	3	10 ～	スノーモービル乗り場で、後から出発したスノーモービルのスピードが出ており、止めに行った際、先に戻っていたスノーモー	40	7	140302	10～

			11	ビルに追突した。その際、左足を挟み足の親指と人差し指を骨折した。					29
24	2019	3	8 ～ 9	帆立貝桁曳網漁業船（14t）沖操業中、ダンブル内において、網を平らにならす作業後、戻るためダンブル内から出る際、ダンブルの縁に手をかけ、体を浮かせたとき、波により船内が揺れ、体勢が崩れ、肋骨部分をダンブルの縁に打ち負傷した。	25	3	70201		30～ 49
25	2019	4	10 ～ 11	ゴルフ場のコースでお客様のボールを見付け、カート道を歩いてボールを拾い上げようとしたときに、後方から接近してきた自動走行中のカートに気付かず後ろから衝突され転倒し、左足首を骨折、脱臼、アキレス腱断裂した。	67	6	140301		50～ 99
26	2019	4	10 ～ 11	沖合にある、もじゃこの生け簀に餌を投与するために、船で接近し、船から生け簀の枠に張ってあるロープを取ろうとした際に、転倒して、枠の鉄パイプで右胸部を強打し、肋骨を折った。	40	2	70209		1～9
27	2019	4	11 ～ 12	雨が降っている濡れた路面で、自転車の前輪がスピンして自転車ごと転倒し、左大腿部を骨折した。	44	17	130201		10～ 29
28	2019	4	7 ～ 8	シラス漁操業中、網を巻き上げたときに、左手が巻き込まれ、中指、薬指、小指を負傷した。	48	7	70201		1～9
29	2019	4	16 ～ 17	コース売店清掃に向かうため、OUTコースを原付き三輪車で走行中、左側にハンドルを取られ、左側法面の盛り土に乗り上げて右側に転倒しそうになったため、とっさに右側に飛び降りたが、原付き三輪車が倒れてきて、左足甲に当たり負傷した。	68	2	140301		1～9
30	2019	4	20 ～ 21	旅客機乗務中、降下開始時より左耳の閉塞感を覚え、その後、難聴を自覚した。後日、左耳航空性中耳炎と診断された。	56	90	40103		500～ 999
			14	取引先へ自転車で書籍を持って行く途中、交差点でバランスを崩					100～

31	2019	4	～ 15	して自転車ごと転倒し、その際、右足大腿部を歩道で強打し負傷した。	70	17	140101	299
32	2019	4	～ 13	12 船の支度作業中、船尾に帆の固定作業で、ロープを結び、船員室上部より降りる際、足が滑り、高さ1m50cmから滑り、右脇腹を強打し、骨折した。	61	1	70201	1～9
33	2019	4	～ 12	11 船の船員の上にて、船尾に取り付ける三角帆（スパンカ）を取り付け、船員室の上から降りる際、足が滑り、腰が引っ掛かり、落ちた場所左舷のカイシングに打ち、肋骨を折った。	61	1	70201	1～9
34	2019	4	～ 10	9 漁場での操業後、帰港準備中、アンカーを揚げ、甲板上へ下ろす際、船が揺れバランスを崩し、アンカーと船体との間に右手中指を挟み負傷した。	51	7	70201	1～9
35	2019	4	～ 8	7 漁場にて、操業終了後、キャッチホーラーを格納した際、反動で船のサロンにあるタモ網ステン部分とキャッチホーラーに左手小指と薬指を挟み、骨折した。	23	7	70201	50～ 99
36	2019	4	～ 6	5 岩壁にて、船で作業場所へ移動中、他の台の網が張っており、それに気付かず前進した際、衝撃で船が戻され転倒し、船のへりに頭部を強打し負傷した。	68	2	70209	10～ 29
37	2019	5	～ 12	11 営業所敷地内にて、3tダンプの荷卸し中、バランスを崩し車が横転し、右足をドアに挟まれ、右足首からふくらはぎを打撲した。	77	7	30309	10～ 29
38	2019	5	～ 5	4 船上で追い込み作業中、ロープを巻き上げていた際、軍手がロープに巻き込まれ、そのまま右手の中指と薬指が挟まれ負傷した。	51	7	70201	1～9
39	2019	5	～ 15	14 訪問入浴介護サービスの利用者宅前で、入浴車両に乗るため歩行中、車両後方から来た自転車と接触した。その際、反動で首をひねり頸椎捻挫となった。	46	17	130201	10～ 29
			12	鼻炎持ちのため乗務前より少し鼻水が出ていた。3便目着陸のため				

40	2019	5	13	め降下を開始した頃、キャビンを歩行中に両耳にチクチクと針を刺すような痛みを感じ、同時に両耳が詰まり、航空性中耳炎となった。	21	90	40103	500～ 999
41	2019	5	11 12	発電所にて、太陽光パネル下の除草作業を乗用芝刈り機で作業中、草木に隠れた石に乗り上げ、ハンドルが左に取られ、角パイプに左胸を強打した。その際、肋骨を折った。	61	3	170209	10～ 29
42	2019	5	6 7	帆立貝操業中、モッコ（帆立荷揚用の網）を抱え、ダンプル（魚漕）に下りる際、急に船体が揺れ、着地時に腰をひねり負傷した。	38	19	70201	50～ 99
43	2019	5	12 13	帆立貝桁曳網漁業船にて、沖操業中の甲板上にて、漁艙の蓋を開けていたことを失念し、足を踏み外し、漁艙に背中から落下し、肋骨を負傷した。	34	1	70201	30～ 49
44	2019	5	14 15	船上にて操業終了後、ロープの上を歩行中、右足をひねり靭帯を損傷した。	58	19	70201	30～ 49
45	2019	6	0 1	交通誘導警備中、配置場所に到着して自転車から降りる際、レインコートがサドルに引っ掛かり転倒し、両手をついたところ左前腕を骨折した。	64	17	170201	30～ 49
46	2019	6	17 18	新聞配達店へ新聞を届け、車へ戻る際、歩道に侵入した自転車にぶつかり、転倒し、右上腕を骨折した。	76	17	80409	10～ 29
47	2019	6	22 23	着陸前に、他機の後流により突発的な揺れが発生し、機体が縦に大きく揺れた。その際に、体が浮き上がり左腰から床面に着地し、そのまま後方のスライドコンテナに左頭部をぶつけ、左手を床面についた。その衝撃により、頸椎、腰椎を捻挫し、左上肢を打撲した。	29	3	40103	500～ 999
			10	船の試乗会で試乗中に、船首部のハッチ蓋横に、腰掛けていた				

48	2019	7	7 ～ 11	ら、船が揺れて、転倒し、胴体と肢体に打撲傷を負った。	45	2	80209	1～9
49	2019	7	20 ～ 21	花火大会の警備のため、警戒船上で作業中、観覧船が警戒区域内に近づいたので、注意するために移動したところ、大雨だったこともあり甲板上で転倒した。その際、右肩部などを甲板上で強打し、右肩を脱臼した。	50	2	170201	1～9
50	2019	7	10 ～ 11	沖の生け簀に横付けしている船に、人を運ぶために、船を動かして、横付けした船に接近し、人を降ろそうとした際に、波の影響で船が揺れ、横付けした船を掴んだ右手が、船と船の間に挟まれ、右手中指に切傷を負った。	29	7	70209	1～9
51	2019	7	7 ～ 8	自転車で下り坂を走行中、スピードが出すぎて三差路を左折したとき、制御できなくなり電柱に衝突して頭蓋骨を折った。	55	17	30302	100～ 299
52	2019	7	14 ～ 15	栈橋に係留してある手こぎボート内のすのこを片付け中、バランスを崩してボート内で転倒し、後頭部に切傷を負った。	69	2	150109	1～9
53	2019	7	20 ～ 21	旅客機乗務中、空港へ向けて降下している際、急激な圧力の変化により中耳炎となった。	28	90	40103	500～ 999
54	2019	7	11 ～ 12	店舗洗い場にて、ハーベスタの清掃中、機械に手を巻き込まれ、左手中指・薬指を負傷した。	63	7	80209	1～9
55	2019	8	16 ～ 17	車を止めて運転席から座席を直そうとフックに指を掛けたところ、フックに指ごと挟まり座席に指を持っていかれ骨折した。	46	7	130201	30～ 49
56	2019	8	20 ～	機内ギャレーで着陸前の安全業務中、機体が急に大きく揺れたため、テーブルに右腕と左足を強打して負傷した。	29	3	40103	50～ 99

			21					
57	2019	8	1 ～ 2	沖合にて、えび籠漁業の作業中、えび籠を揚げる際、船の防舷材を引き上げるとき、足が滑り、体のバランスを崩し、左脇腹を船具に強打し、負傷した。	45	2	70201	1～9
58	2019	8	0 ～ 1	沖合にて、漁業の操業中、波にあおられ、船が傾き、船の甲板で転倒し、肋骨、左脇関節を負傷した。	42	2	70201	1～9
59	2019	8	20 ～ 21	魚市場の棧橋にて、旋網運搬船の着船のため、係留ロープを両手で持ち、ビットに掛けようとした際、ロープが巻かれて引っ張られ、ビットとロープに両手が挟まれ右手小指・薬指と左手人差し指・中指・薬指を骨折した。	23	7	170209	50～ 99
60	2019	9	9 ～ 10	構内道路を自転車で走行中に、靴紐がペダルとクランクの間に挟まって、バランスを崩して転倒し、地面に腰を打ち、腰椎圧迫骨折となった。	53	2	150102	300～ 499
61	2019	9	16 ～ 17	工場にて、ミキサー車のコンクリート排出後の延長シュート（鉄製、折りたたみ式）を伸ばし持ち上げて洗浄作業中、足のバランスを崩し、延長シュート部を離れたため折りたたみ部分が戻り、左手薬指を挟み、脱臼、靭帯を損傷した。	54	7	10901	10～ 29
62	2019	9	10 ～ 11	ゴルフ場のホールにてドロップ式目砂散布機で作業中、ティーグラウンド上を低速で後ろへ走行していた際、目測を誤ってティーグラウンドから落下し、散布機の下敷きになって骨盤部を折った。	35	2	140301	50～ 99
63	2019	9	8 ～ 9	段ボールを積み込んでいたとき、よそ見をされていて、段ボールと一緒に回転板に指を挟まれ、左指を負傷した。	45	7	150102	10～ 29
64	2019	9	14 ～	テント倉庫の鉄骨建方中に作業車の操作を誤り、鉄骨と作業車のレバー部分に手が挟まり、右人差し指を骨折した。	28	7	10209	1～9

			15					
65	2019	9	8 ～ 9	船2階船尾側デッキにて、1階甲板上にあるタイヤペンドルを2階デッキへ上げるための船尾荷揚げ用ウインチのワイヤーロープが緩んでいた。それ直そうとウインチに近付いたところ、ワイヤーとウインチの間に足を入れてしまい、それに気付かずウインチの巻き込みスイッチを入れてしまった。そのため、ウインチに右足が巻き込まれ、右足を切断した。	37	7	30111	1～9
66	2019	9	12 ～ 13	着陸時、シートベルトを着用し着陸の衝撃に備えた姿勢をとってCAシートに着席していたが、車輪が強く叩きつけられるような着陸であった。翌朝、尾?骨を中心に痛みがあり、左側腰部から背中下部にかけて強い張りが生じた。	30	19	40103	500～ 999
67	2019	9	15 ～ 16	港内にて、台船に乗り作業後、曳船で引っ張って台車を防波堤に返船した。基地へ帰るため台船から曳船へ飛び降りたところ、右足を骨折した。	44	3	50209	10～ 29
68	2019	10	15 ～ 16	護岸で、フェリー船の係留ロープを取り外そうと、ロープが緩んだので近付いたら、風で船が流され、ロープが張った状態となって、脹脛に当たり、左脛骨近位端骨折および左腓骨近位端骨折を負った。	56	6	30111	10～ 29
69	2019	10	10 ～ 11	船着き場で、船体から身を乗り出し、ロープを繋ごうとした際に、自船と他船の間に、上半身を挟み、胸部を打撲した。	49	7	70201	1～9
70	2019	10	21 ～ 22	旅客機内で後方化粧室前に立っているとき、突然大きく縦に揺れ、バランスを崩して前方に倒れ込むような姿勢で膝を床についた。その衝撃で、もともと痛めていた腰にも衝撃が加わり痛みを感じた。その後、自席に戻り着席しようとした瞬間、再び大きく揺れ、再度腰に衝撃が加わり、外傷性椎間板ヘルニアとなった。	21	19	40103	300～ 499
71	2019	10	11	定置網の設置作業中、船首側のドラムで作業していたが、別のドラムを使用することになり、ロープをドラムから外し、移動中に	45	2	70201	10～

			12	体のバランスを崩して、右足を負傷した。					29
72	2019	10	9 ～ 10	キャディとしてコースに出る前の準備をするために、カート庫前で作業していた。カートから降りようと左足を地面についたとき、左隣に停まっていた派遣キャディの運転するカートがバックして右前輪で左足を踏まれ、左足を骨折した。	59	7	140301		50～ 99
73	2019	11	10 ～ 11	棧橋で、入港したフェリーのロープを棧橋の係船柱（ビット）にかける作業を行っていて、強風で船と棧橋が揺れて、船のタラップと棧橋の間に、左足が挟まれ、左足甲の打撲、裂傷および内出血となった。	73	7	40102		10～ 29
74	2019	11	10 ～ 11	作業船に乗船し、測量作業を行っていたが、高波を受けて転覆し、海に投げ出され、左膝内側側副靭帯損傷を負った。	59	1	170209		50～ 99
75	2019	11	7 ～ 8	船上で監視業務の支度をしていた際にロープにつまずいて転倒し、両手首を骨折した。	78	2	70201		1～9
76	2019	11	11 ～ 12	弊社、所有地（作物を栽培中の畑）にて耕運機を車から畑へ降ろした際、畝と畝の間でバランスを崩し右足の上に耕運機が倒れ掛かり、右足親指を骨折した。	33	7	120101		30～ 49
77	2019	11	13 ～ 14	本船デッキ上のスタンションに登り、接舷したはしけから荷物を吊り上げて回収する際、バランスを崩し、本船デッキ（約1m）へ転落し、左大腿骨部を折った。	37	1	170209		10～ 29
78	2019	11	8 ～ 9	船にてクレーン荷役予定分の準備作業開始し、BAY03番山側の足場に立ち、約20kgのラッシングロングバーをBAY05番へ立て掛けようとした際、バランスを崩しデッキ上足場から岸壁（高さ約3.6m）へ転落した。その際、ラッシングロングバーを持ったまま、本線通路手すりおよび係船ロープに接触し落下し、右足脛を骨折し挫傷を負った。	62	1	50202		100～ 299

79	2019	11	8 ~ 9	船にてクレーン荷役予定分の準備作業開始し、BAY03番山側の足場に立ち、約20kgのラッシングロングバーをBAY05番へ立て掛けようとした際、バランスを崩しデッキ上足場から岸壁（高さ約3.6m）へ転落した。その際、ラッシングロングバーを持ったまま、本線通路手すりおよび係船ロープに接触し落下し、右足脛を骨折し挫傷を負った。	62	1	170101	10~ 29
80	2019	11	13 ~ 14	船台上の船から船台に付けられたポールを握り、体を預け降りようとしたところ、手が滑り転倒した。その際、左手を地面につき左手首を骨折した。	22	2	70209	10~ 29
81	2019	11	13 ~ 14	沖合2km付近の海上にて、さけ定置網の型の沈設作業中、浮球を取り外し、船上に上げるため、鉛付きのロープが型に絡み、外そうとローラーで巻き上げ時に弾かれ、ロープの先にある鉛（約2kg）が、顔面を直撃した。その際、お尻をつき転倒し、右上唇、鼻、右頬、上顎、歯を負傷した。	38	4	70201	1~9
82	2019	11	7 ~ 8	送迎車にて国道走行中、勤務先へ通勤途中、停止した際、後方からスリップしたトレーラーに衝突され、首（むち打ち）を負傷した。	46	17	10109	30~ 49
83	2019	11	7 ~ 8	送迎車にて国道走行中、勤務先へ通勤途中、停止した際、後方からスリップしたトレーラーに衝突され、首（むち打ち）を負傷した。	41	17	10109	30~ 49
84	2019	11	8 ~ 9	港にて、沖での作業のため漁船に乗船し出港する際、漁船のステンレス棒から係留ロープを外そうとして、船が動き、ステンレス棒と係留ロープに左手の指を挟み負傷した。	34	7	70209	1~9
85	2019	11	11 ~ 12	船上にて、網のねじれを直すため、右側から左側に移動中、足が滑り、左足首を骨折した。	26	2	70201	10~ 29
86	2019	11	10 ~	漁港付近にてパトロール業務で、埠頭に戻る途中、船首左舷側から出て、ブルーワークに足を掛けた際、足が滑り左膝から地面に	70	2	30309	50~

			11	つき骨折した。				99
87	2019	12	8 ～ 9	ゴルフカート後方の固定式バックキャリアの出っ張りに気付かず右胸をぶつけて、右胸の右第8肋骨を折った。	65	3	140301	100～ 299
88	2019	12	5 ～ 6	航空機内ギャレーで物品の片付け中、乱気流で機体が揺れたため転倒し、左腕と左肘をぶつけて負傷した。	25	6	40103	500～ 999
89	2019	12	9 ～ 10	漁場で、他船に本船を横付けする際、被災者が本船デッキ上から操舵室へ方向指示を出していた。その際、本船が誤って前方へ進んだため、両船が接触し、他船デッキのロープと本船の網上げロールの間に左手を挟まれ、親指と人差し指を骨折した。	62	7	70201	10～ 29
90	2019	12	15 ～ 16	営業所で、トラックへの荷積作業が終わり、トラック荷台から下りようとした。その際、アオリを両端ピンで留めるのを忘れていたため、アオリの上に乗ったときにアオリが開き、地面に落下して右踵を骨折した。	47	1	40301	10～ 29
91	2019	12	22 ～ 23	旅客機、2便着陸時、前方向きに客室乗務員用席に着席していたところ、ズドンと機体が真下に重力が掛かると同時に強めに着陸をし、着地後すぐ左右に揺さぶられる揺れを感じた。当日は症状はなかったが、翌日、首と腰に痛みを感じた。	28	19	40103	10000 ～
92	2019	12	8 ～ 9	スキー場クワッドリフトにて、従業員が運転するスノーモービルに同乗中、上り途中、圧雪車が横断し、避けようと横転した。その際、右側胸骨を負傷した。	42	18	140309	500～ 999
93	2019	12	8 ～ 9	スキー場クワッドリフトにて、スノーモービルを用い5名を搬送中、上り途中、圧雪車が横断し、避けようと横転した。その際、右側胸骨を負傷した。	23	18	140309	500～ 999

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。